

## 成果の説明書

(氏名) 井上 真由美	(学部) 経済学部
<p>1 重要事項</p> <p><b>【研究活動】</b></p> <p>(1) 官立高等商業学校における徳育に関する調査・研究 これまでの「草創期の神戸高等商業学校における徳育」の研究に引続き、神戸高等商業学校と同時期に設立された官立高等商業学校（山口・長崎・小樽）ならびに高等商業教育の嚆矢である東京高等商業学校における徳育の実践とその背景に関する研究を論文にまとめた。論文は学会誌に投稿し、査読の上受理された。</p> <p>(2) 渋沢栄一と神戸高等商業学校初代校長である水島鍊也の商業教育思想に関する研究報告 2019年9月6日に開催された神戸大学経済経営研究所創立100周年記念シンポジウム『神戸高商のグローバル人材育成とキャリア支援』において、「水島鍊也と渋沢栄一」という題目で講演し、さらにパネルディスカッション「グローバル人材育成とキャリア支援：神戸高商時代と今」に参加した。</p>	
<p>2 その他の事項</p> <p><b>【教育活動】</b></p> <p>(1) 廃棄物の再資源化・循環型処理事業に取り組む石坂産業株式会社の調査と見学（ゼミ活動） 会社が立地する里山を活かして、利益を出すことによって里山再生と地域共生を図ることを理念とする石坂産業株式会社（埼玉県三芳町本社）を対象として、3年生のゼミ生が調査を行った。夏合宿ではその調査報告会を開き、ついで会社見学と社員の方へのヒアリングを行った。これら一連の活動を通じて、地域と共生しながら持続企業を目指す会社の経営思想、イノベーション、そしてビジネスモデルについて学生は理解を深めることができた（2019年8月27、28日）。</p> <p>(2) 公務部門における仕事とキャリアに関する講演会（ゼミ活動） 2020年1月9日に群馬県学事法制課の前川浩三氏をお招きし、群馬県庁においてこれまで取り組まれた仕事の内容について詳しくお話しいただいた。公務部門の仕事の意義やキャリアの形成について学生に知ってもらうよい機会となった。</p> <p><b>【社会貢献活動】</b></p> <p>ラジオ高崎のラジオゼミナールにて「戦前の経営史について」「高等商業学校の道德教育、徳育事情の研究」という題目で話をした（2019年9月20、27日）。</p>	

### 3 次年度以降の計画・抱負

#### 【研究活動】

2020年度は、引続き「高等商業学校の徳育」に関する調査・研究を続ける予定である。特に神戸高等商業学校初代校長の水島鍬也の教育思想に関する調査を深めたい。

また、2019年に行った株式会社環境浄化研究所に関する調査を研究としてまとめた  
い。

#### 【教育活動】

2020年度は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、ゼミのフィールドワークなどが難しくなる可能性があるが、なるべく質的に変化のないゼミ運営を目指したい。